

弘前大学医学部附属病院で診療を受けられる皆様へ

本院では、下記の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。
本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用されることを希望されない患者さんもしくは患者さんの代理人の方は、下記の連絡先までお申し出ください。

1. 研究課題名	組織・血液・尿を用いた遺伝子解析研究(後ろ向き研究)			
2. 対象患者	2004年1月1日から令和6(2024)年03月31日まで泌尿器の癌(前立腺癌、尿路上皮癌、腎癌など)と診断され、弘前大学附属病院で加療を行った患者さんを対象にしております。研究全体で約500人程度を予定しています。			
3. 対象となる期間	2004年1月1日 ~ 2024年 3 月 31 日			
4. 実施診療科等	泌尿器科			
5. 研究責任者	氏名	島山真吾	所属	先進血液浄化療法学講座
6. 共同研究機関(共同研究機関研究責任者)	なし			
7. 研究の意義	遺伝子解析技術の進歩により泌尿器癌の治療方法は大きく変化しており、今後も変わっていくことが予想されています。現在有効な腫瘍マーカーはいくつかありますが、癌の診断、治療効果を予測するには不十分な状況です。そのため、過去に採取された検体(組織、血液、尿)を用いて癌と関連する遺伝子群を蓄積・解析することにより、よりよい治療を行うことができます。過去に治療が行われた患者さんのデータを用いますので新たに負担を強いる事はありません。			
8. 研究の目的	過去に泌尿器癌で診断・治療を行い、採取された検体(組織、細胞、血液、尿)を用いて癌と関連する遺伝子群を蓄積し解析することを目的としています。得られる結果と患者さんの予後を検討し、これまでよりも正確に予後を予測するモデルを作成したり、それぞれの患者さんにあった治療が何かを調べます。			
9. 研究の方法 (使用・提供する資料等および外部に提供する場合の方法等)	この研究では、2004年1月1日から2024年3月31日までに泌尿器癌と診断され、弘前大学医学部附属病院泌尿器科で治療されている患者さんから得られた検体(組織、細胞、血液、尿)を用いて癌と関連する遺伝子群を蓄積・解析します。対象の患者さんの臨床情報は個人が特定されない形に匿名化された後、弘前大学泌尿器科で集積しデータベース化されます。得られた知見は、学会や論文として公表いたしますが、個人情報公表されることはありません。この研究を行う期間は、この研究が承認されてから西暦2024年3月31日までの予定です。			
10. 個人情報の保護	この研究では、個人情報は厳重に保護・管理します。検体は、患者様の情報(住所・氏名・生年月日等)を削り、すべて記号を用いて扱います。記号化に関する記録は、弘前大学大学院医学研究科にて厳重に管理保管し、患者様のプライバシーが外部に漏れることはありません。本研究では、患者検体を用いた疾患特異的な遺伝子変異解析を行うため、患者本人に特定の疾患に罹患するリスクが高いことなどが判明する可能性があります。本研究における遺伝子解析は発がんに関連した遺伝子群を対象とした探索的なものであり、因果関係が明らかでない場合は測定精度上の問題からも患者個人には非開示とさせていただきます。しかし、本人や家族や血縁者がその結果を知ることが有益であると判断され、医学研究科の倫理委員会も同様に考えた場合に限り、診療を担当する医師から本人や家族や血縁者に、その結果の説明を受けるかどうかについて相談することは可能です。生殖細胞系列に遺伝子群について対象者およびその血縁者の健康影響の明らかな遺伝子異常が見つかった場合も正式な手続き後にお知らせする場合があります。この研究の成果は患者様のプライバシーを保ちながら、学会での発表や学術誌・データベースなどで公開されることがあります。 なお、この研究は、研究代表者の所属機関である弘前大学大学院医学研究科の倫理委員会で審査を受け、この研究の遂行には科学的な価値が十分にあり、研究方法が医学的に適切で、患者様の人権が守られていることが確認されて承認されたものです。			
11. 利益相反に関する状況	この研究の研究費用は公的研究費(科学研究費)を用いて行われますので、利害の衝突はありません。			
12. 連絡先	弘前大学 医学部附属病院 泌尿器科 (月~金:9:00-17:00)			
	電話	0172-39-5091	FAX	0172-39-5092